



<報道関係者各位> プレスリリース

2023年11月吉日
一般社団法人 日本バーテンダー協会

一般社団法人 日本バーテンダー協会 酒向 明浩会長
卓越した技能者「現代の名工」を受章



拝啓

向寒の候、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

2023年11月10日(金)、令和5年度の厚生労働大臣表彰・卓越した技能者(現代の名工)が発表され、当会(一般社団法人 日本バーテンダー協会)の酒向 明浩会長がこの度、受章しました。当会が東京都を通じて推薦を行い、この度の受章となりました。バーテンダーとしては7人目、当会としては岸 久 名誉会員(相談役)、早川 恵一名誉会員、上野 秀嗣専務理事に続き、4人目となる非常に名誉な受章となりました。

酒向会長の技能功績の概要として、以下の通り厚生労働省のページにて発表されています。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11806001/001166827.pdf>

豊富な知識と卓越した技能を有し、特にカクテル作成技法の中でも、高い技能を要する生クリームを使ったカクテルを、細かい気泡を多く含ませ滑らかに仕上げる技術に秀でている。また、布製のリボン等様々な素材を使用する新しいスタイルのカクテル装飾技術開発を行い、全国技能競技大会においてクリームカクテルとデ

コレクションで今までにないカクテルを開発し優勝。後進の指導も積極的に行うとともに、国内外のバーテンダーの大会の審査員を数多く務め、優秀なバーテンダーを数多く育成している。

<現代の名工とは>

卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、もって技能者の地位及び技能水準の向上を図るとともに、青少年がその適性に応じ、誇りと希望を持って技能労働者となり、その職業に精進する気運を高めることを目的としています。昭和42年(1967年)に創設された制度で、今年度は150名が受章しました。

<受章のコメント>

この度、厚生労働大臣より令和5年度『卓越した技能者（現代の名工）』を受賞できましたこと大変うれしく感じております。バーテンダーを天職としております私にとりましては、この受賞は身に余る最高の栄誉でございます。これもひとえにご推薦をいただきました一般財団法人カクテル文化振興会 岸理事長をはじめ、関係者各位のご指導、ご尽力の賜物と心より感謝申し上げます。この度の受賞の感激を深く心に受け止め、身を引き締めて業界、協会の発展に一層の努力をしてまいります所存でございます。今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



表彰式での酒向 明浩会長

<お問い合わせ・取材申込み先>

一般社団法人 日本バーテンダー協会

広報局長 中野 陽介 btd@bartender.or.jp